

(1) 選挙の公正かつ適正な管理執行

方向性	今年度予定されている選挙においては、公正、適正かつ効率的な選挙事務を進めていきます。
取り組み	各部署及び関係機関と連携を図りながら計画的に業務を遂行するとともに、公職選挙法に基づき、公正かつ適正な選挙事務の管理執行に努めます。 平成 31 年度当初予算：552,618 千円（期日前投票・不在者投票事務経費を含む）

9 月末の
進捗状況
【○】

4 月執行の第 19 回統一地方選挙（大阪府知事選挙、大阪府議会議員選挙、枚方市議会議員選挙）及び、7 月執行の第 25 回参議院議員通常選挙選挙並びに、9 月執行の枚方市長選挙にあたっては、選挙期日に向け十分な事前準備を行い、適正かつ効率的な選挙事務を行いました。
なお、令和 2 年（2020 年）1 月執行予定の財産区議会議員選挙（菅原・氷室）について、財産管理課と連携を図りながら、適切に選挙事務を進めています。

(2) 選挙啓発事業の推進

方向性	特に若年層の投票率が低い状況にあることから、これから有権者となる中学生や高校生を対象とした出前授業等の実施や、新たに有権者となられた方に啓発はがきを発送するなど、若年層の投票率向上に向けた取り組みを進めます。
取り組み	教育委員会や中学校、高校と連携し、中学生や高校生を対象とした模擬投票も取り入れた出前授業や、小・中学校の児童、生徒に明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集するなど、政治や選挙に関心を持ってもらえるよう啓発事業を実施するとともに、新たに有権者となられた満 18 歳の方に対し、選挙啓発のはがきを発送し投票を促すなど、若年層を中心とした啓発事業を進めます。 《目標値》 出前授業の実施数：5 校以上（平成 30 年度実績：4 校） 平成 31 年度当初予算：599 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

選挙啓発に関する出前授業を 6 月に高校 1 校で実施し、現在、中学校 2 校での出前授業に向け、学校と連携を図りながら、取り組みを進めています。
また、小・中学校の児童、生徒に明るい選挙啓発ポスターコンクールの作品を募集し 249 点の応募を受けるとともに、新たに有権者となられた満 18 歳の方に対し、投票を促すための選挙啓発はがき 1,657 通を発送しました。

(3) 期日前投票所の増設について

方向性	投票機会の拡大と有権者の利便性及び投票率の向上を図るため、第19回統一地方選挙から期日前投票所を9箇所を増設するなどの投票環境の整備を行います。
取り組み	平成31年統一地方選挙から新たに商業施設2箇所（くずはモール、ビオルネ）も含め、期日前投票所を9箇所を増設します。今後も期日前投票所の事務執行の効率性を検討しながら、投票しやすい環境整備に努めます。
	平成31年度当初予算：46,048千円（各選挙費の期日前投票・不在者投票事務経費の合計）

9月末の 進捗状況 【◎】

増設施設でのネットワーク環境の構築や人員配置など設置に向けた環境整備を行い、平成31年統一地方選挙から新たに商業施設2箇所（くずはモール、ビオルネ）も含め、期日前投票所を9箇所を増設し、続く7月執行の参議院議員通常選挙、9月執行の枚方市長選挙でも9箇所開設しました。